モバイル放送用 リピータ型ギャップフィラー中継増幅器

取扱説明書

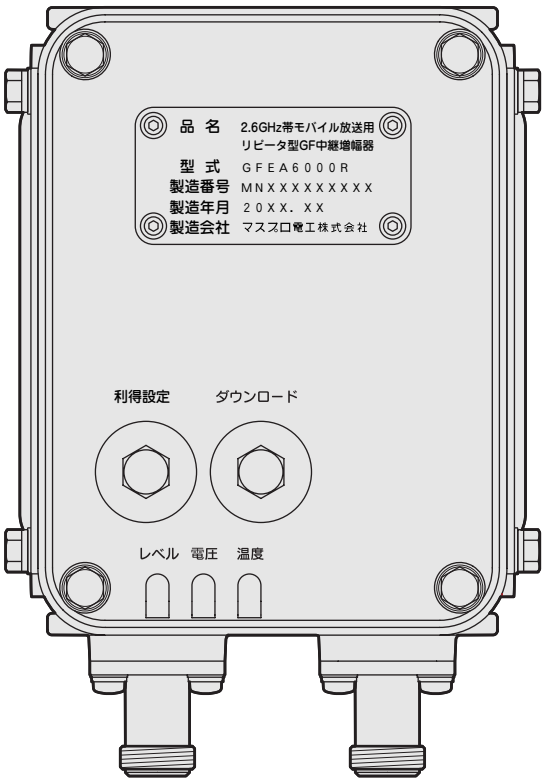
Gap Filler Extension Amplifier for Mobile Broadcasting

周波数 2630～2655MHz

GFEA6000R

DC12V方式

2.6GHz帯衛星ディジタル放送（モバイル放送）に使用する，リピータ型ギャップフィラー用中継増幅器です。



MASter of PROduction 生産の覇者

優れた機能

入出力電流通過

入出力間に最大2.5Aの電流を通過できますから，中継増幅器を使用して，受信増幅器または送信増幅器へ電源供給できます。

優れた監視機能

異常原因を表示灯でお知らせしますから，迅速な復旧が可能です。

詳しい取付方法については，別途お渡しする「工事手順書」をお読みください。

マルチメディアの MASPRO ＝マスプロ電工＝

安全上のご注意　ご使用の前に，この「安全上のご注意」をよくお読みください。

絵表示について

この『安全上のご注意』には，製品を安全に正しくご使用いただき，ご使用になる方や他の人への危害，財産への損害を未然に防止するために，いろいろな表示がしてあります。その表示と意味は次のとおりです。

⚠ 警告	この表示を無視して，誤った取扱いをすると，人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。
⚠ 注意	この表示を無視して，誤った取扱いをすると，人が傷害を負う可能性が想定される内容，および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

絵表示の例

	△記号は，注意（警告を含む）が必要な内容があることを示しています。 図の中に注意内容（左図の場合，警告または注意）が描かれています。
	⃠記号は，禁止の行為を示しています。 図の中や近くに禁止内容（左図の場合，接触禁止）が描かれています。

⚠ 警告

- 雨や強風のときの取付作業は，非常に危険ですから，絶対にしないでください。

- 雷が鳴り出したら，同軸ケーブル，本器，マストには触れないでください。
  感電の原因となります。

- 高所での作業は非常に危険です。ヘルメットをかぶり，万全の対策をして行なってください。また，足場が不安定な場合，滑らないように，充分に気をつけて作業してください。

⚠ 注意

- 本器は，感電防止のため，電線（電灯線・高圧線・電話線など）からできるだけ離れた場所に設置してください。

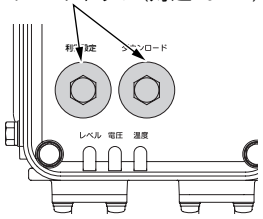
- 本器を取付けるときは，落下防止のため，本器や工具をヒモで結ぶなどの安全対策をしてから作業してください。

- 本器の取付作業は，必ず2人以上で行なってください。

各部の名称と機能

ご注意

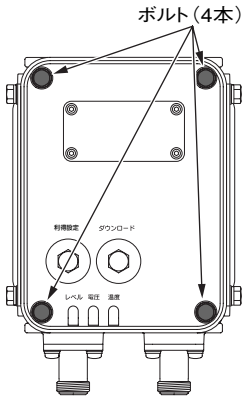
メタルキャップ（対辺10mm）



利得設定またはダウンロード後は指定のトルクで締付けてください。
指定のトルクで締付けないと防水不良となり，故障の原因となります。
●締付トルク
3N・m
（31kgf・cm）

ご注意

4本のボルトは，絶対にゆるめないでください。
防水不良となり，故障の原因となります。



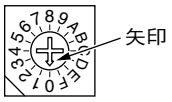
ダウンロード専用アダプター接続コネクター（ダウンロード）

●GF制御用プログラムを更新するときに，ダウンロード専用アダプターを使用してパソコンを接続します。
●メタルキャップを取外して使用します。

利得設定スイッチ（利得設定）

●中継増幅器（本器）の利得を設定することができます。設定したい利得に対応する「0」～「F」の番号に「矢印」を合わせてください。
●出力レベルが0dBmを超えないように利得を設定してください。
●出荷時は「0」になっています。

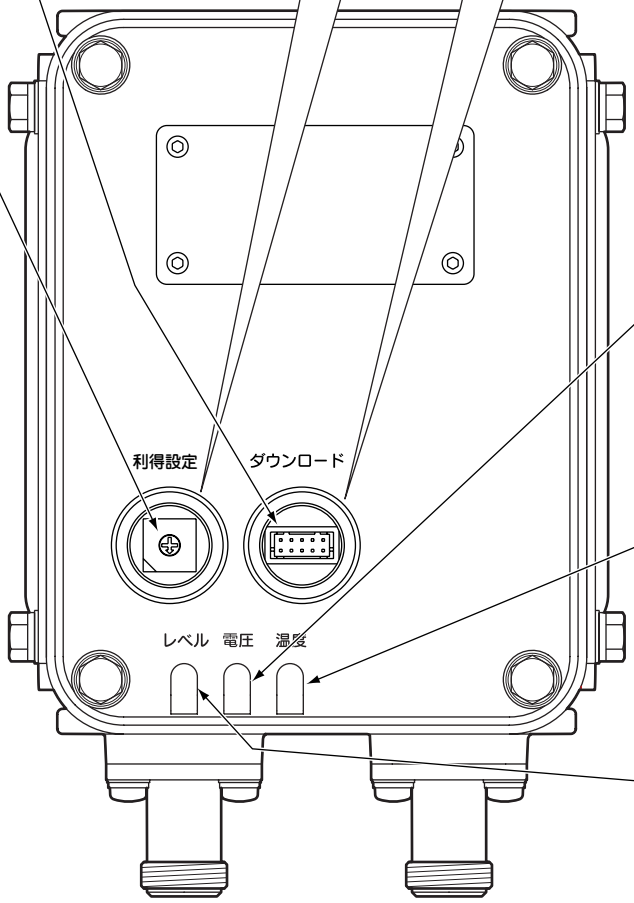
「0」（利得30dB）の場合



●メタルキャップを取外して使用します。

利得設定スイッチ	利得（dB）
0	30
1	32
2	34
3	36
4	38
5	40
6	42
7	44
8	46
9	48
A	50
B	52
C	54
D	56
E	58
F	60

正面



電源電圧状態表示灯（電圧）

中継増幅器の電源電圧の状態を表示します。

緑	正常時
赤	異常時

内部温度状態表示灯（温度）

中継増幅器の内部温度の状態を表示します。

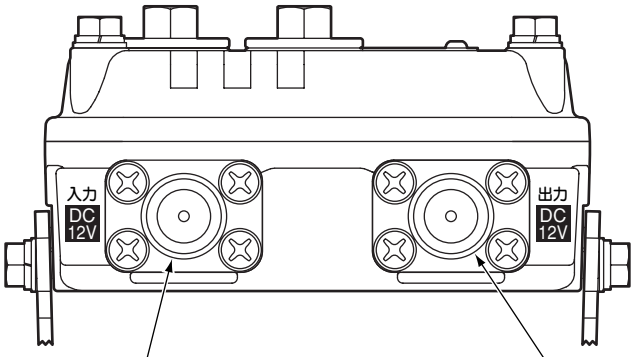
緑	正常時
赤	異常時

出力レベル状態表示灯（レベル）

中継増幅器の出力レベルの状態を表示します。

緑	正常時
赤	異常時

底面



入力端子（入力・DC12V）
（N-J型コネクター）

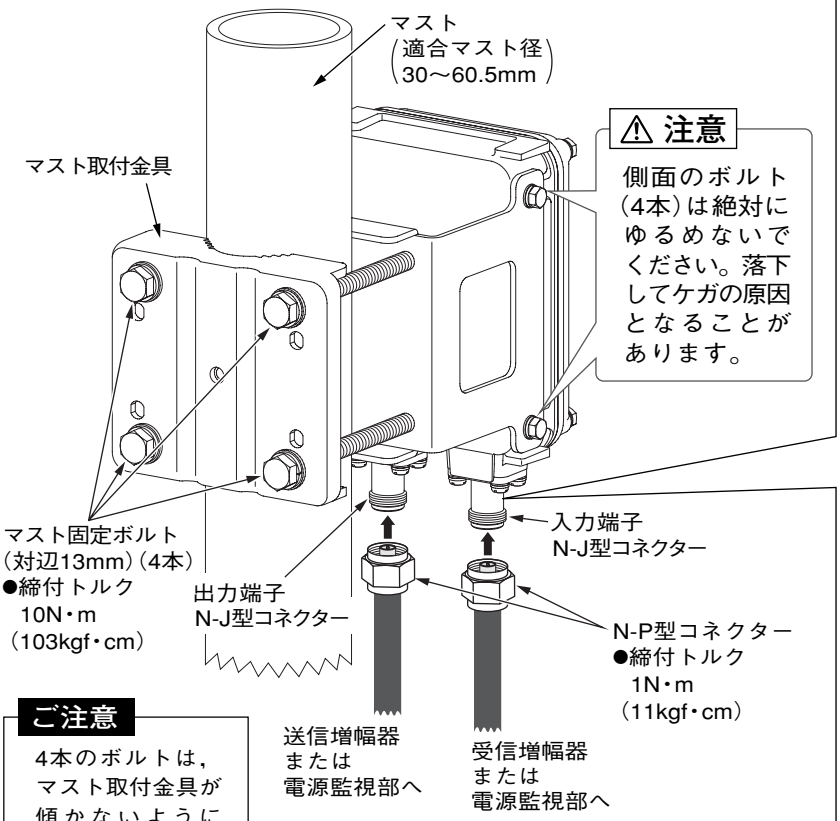
●受信増幅器または電源監視部からの同軸ケーブルを接続します。
●電源監視部から電源（DC12V）を受電し，通過します。

出力端子（出力・DC12V）
（N-J型コネクター）

●電源監視部または送信増幅器からの同軸ケーブルを接続します。
●電源監視部から電源（DC12V）を受電し，通過します。

取付方法

マストへの取付け



⚠ 注意

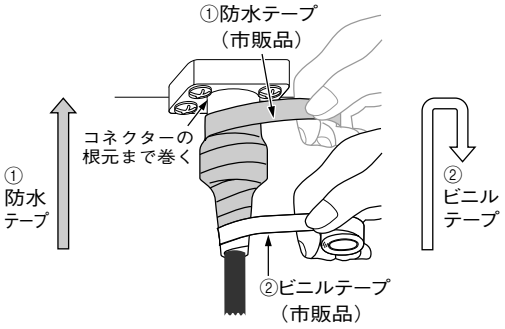
側面のボルト(4本)は絶対にゆるめないでください。落下してケガの原因となることがあります。

ご注意

4本のボルトは，マスト取付金具が傾かないように均等に締付けてください。

コネクターの防水処理

(入力端子・出力端子)



①防水テープの巻付け

市販の防水テープ(3M製フィットテープなど)を，接続ケーブルのコネクターの端から，コネクターの根元まで，全体に巻付けます。

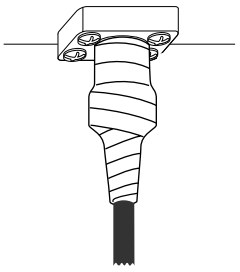
- 防水テープは，軽く引っ張りながら(テープの幅が1～2mm狭くなる程度の張力で)テープ幅の1／2くらいが重なるように巻付けてください。
- 巻終わりの部分は，テープが戻って，はがれることを防ぐために引っ張らずに巻いてください。
- 巻終わった後，指で押さえて，密着させてください。

②ビニルテープの巻付け

巻付けた防水テープの上に，市販のビニルテープ(黒)を，接続ケーブルのコネクターの端から，コネクターの根元まで，全体に巻付けます。

- ビニルテープは，強く引っ張りながら，しっかりと巻付けてください。
- ビニルテープは，コネクターの根元まで巻いた後，さらにケーブルのコネクターの上まで戻るように巻いてください。
- 巻終わりの部分は，テープが戻って，はがれることを防ぐために引っ張らずに巻いてください。
- 巻終わった後，指で押さえて，密着させてください。

完成図



規格表

項目	規格
入力周波数	2630～2655MHz
入力インピーダンス	50Ω (N-J型コネクター)
出力周波数	2630～2655MHz
出力レベル	⊖30dBm～0dBm
出力インピーダンス	50Ω (N-J型コネクター)
利得	30～60dB (2dB ステップ) ※
利得周波数特性	帯域幅16.384MHzにてリップル1dB以内
入出力VSWR	1.5以下
占有帯域幅	25MHz以下
電源	DC12V (電源監視部より受電)
外観寸法	168(H)×117(W)×213(D)mm (マスト径φ60.5mmのとき)
質量(重量)	中継増幅器本体　約800g マスト取付金具　約1kg
性能保証温度	⊖10～⊕40˚C
動作保証温度	⊖20～⊕50˚C
保存温度	⊖30～⊕70˚C

※ 出力レベルが0dBmを超えないように利得を設定してください。

製品向上のため 仕様・外観は変更することがあります。

マルチメディアの
＝マスプロ電工＝

本社 〒470-0194(本社専用番号)愛知県日進市浅田町
工事営業部　TEL名古屋(052)802-2225
インターネットホームページ　www.maspro.co.jp